

# ろうきん杯争奪第29回福島県ユース(U-15)サッカー選手権

## 兼高円宮杯JFA第30回全日本U-15サッカー選手権福島県大会 県南予選大会

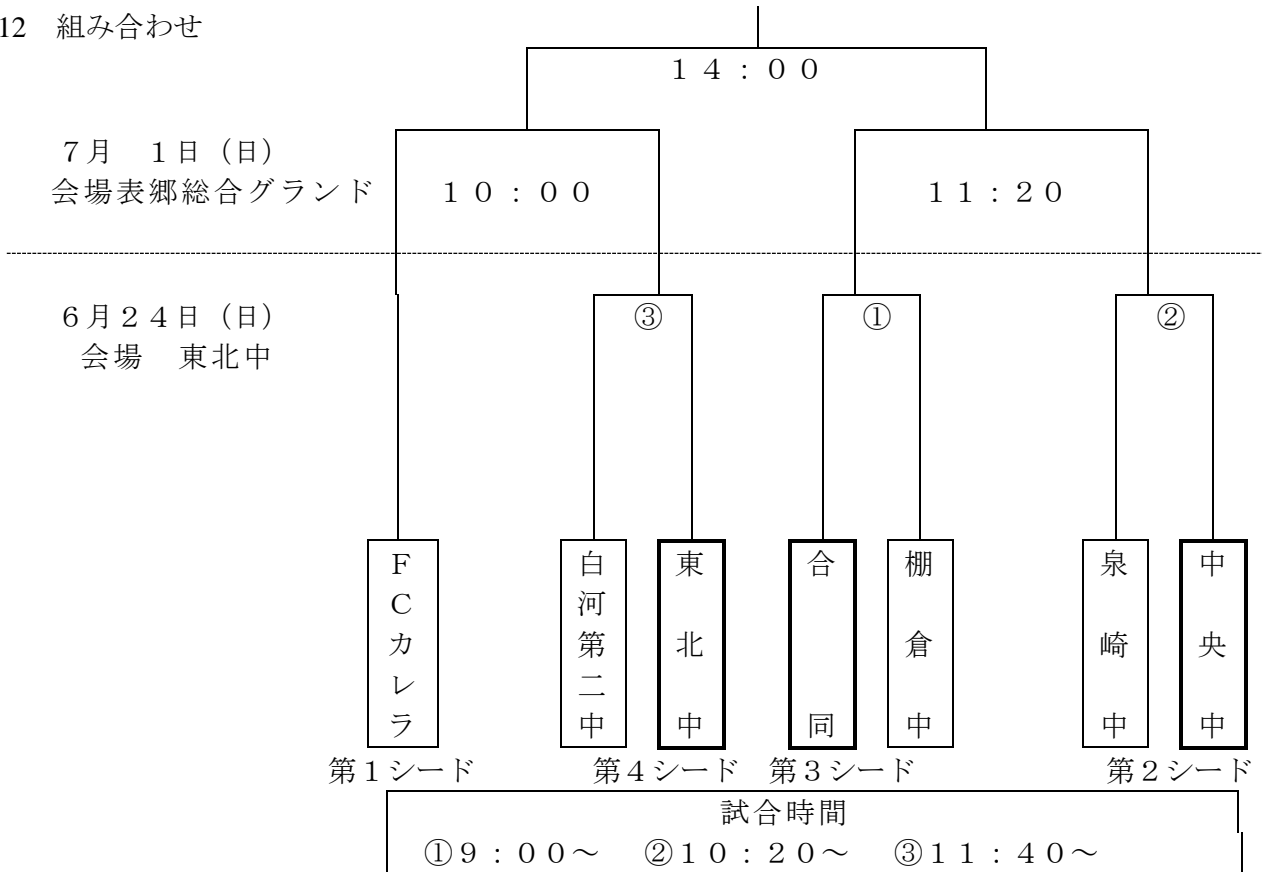
- 1 主催 福島県サッカー協会 東北労働金庫福島県本部
- 2 主管 県南サッカー協会第3種(中学校)委員会
- 3 期日 平成30年6月24日(日) 7月1日(日)
- 4 会場 6月24日(日)東北中 7月1日(日)白河市表郷総合グラウンド
- 5 出場資格 (1) 日本サッカー協会に5月31日までに登録したチーム  
(2) 日本サッカー協会に5月31日までに登録した選手  
・今年度の県南中体連大会に出場した選手は、6月にクラブに移籍しても今大会には、参加できないのでクラブ関係者は留意すること。  
(3) 2003年4月2日以降の出生者  
・U-15の大会なので、オーバーエイジは認められない。  
(中体連の大会では、1才のオーバーエイジは認められている)  
(4) 試合毎に選手証の確認をするので、監督は選手証に写真を貼付して大会当日大会当日に必ず持参すること
- 6 競技方法 (1) 2018年日本サッカー協会競技規則による。  
・主審と副審は、審判打ち合わせを試合前に必ず行い、特にオフサイドルール(特に相手チームのクリアミスや特別な場合の再開位置)の確認をする。  
(2) トーナメント方式で行う。  
・県リーグ参加のレガッテ・矢吹中・石川中・塙中・西一中は予選免除  
(3) 競技時間はすべての試合60分。  
(ハーフタイム10分で延長10分。延長でも決しないときはPK戦)  
・当日の天気によっては、クーリングブレイクを設ける  
ベンチのテントに3分程度入り、直射日光を遮って体温を下げる。  
体温を下げるための氷や水は各チームで準備する(テントは会場校)  
(4) 1チームの選手は30名以内とし、自由な交代を採用する。  
・時間の浪費を避けるため、退場する選手は本部前ではなく、近くのタッチラインラインから退場し、交代に要した時間はアディショナルタイムとして計算する。  
(5) 1試合の中で、レッドカードおよびイエローカード2枚によって退場を命じられた選手は、次の1試合に出場する事ができない。この処分が大会期間中に消化できなかった時は、上位の大会又は直近の大会に持ち越しとなる  
(6) 大会期間中の累積警告(イエローカード)は2枚になると次の1試合に出場出場することができない。この処分は、大会期間中に消化できなくても次の大会に持ち越しとはならない。  
(7) 選手の変更は、6月24日(日)の監督会でのみ認める。ただし番号の変更は認めない。(監督会は、8時30分)
- 7 大会使用球 5号検定球縫皮製とし、各校で持ち寄る。
- 8 参加料 1チーム3,000円とし、6月18日(月)の抽選会で徴収する。
- 9 県大会出場権 上位1チームが県大会の出場権を得る。  
\* 5月末日の日本サッカー協会登録チーム数によって各地区に割り当てられる。今年は県大会出場枠1の可能性が高い。
- 10 参加申し込み 別紙参加申込書を添付ファイルにして下記の事務局まで、メールで

送付する。6月14日（木）まで。職印を押した原本は、各チームで保管。  
 申し込み書は各チームでコピーし、試合当日メンバー票として本部と相手チームと相手チームに提出すること（2部）

Gmail mashiko.toshikatsu@fcs.ed.jp

- 11 抽 選 会 6月18日（月）19時より表郷公民館で行う。  
 （抽選会に参加できないチームの組み合わせは、事務局一任になる）

12 組み合わせ



13、申し合わせ事項

- (1) 県南リーグ第5節までの上位4チームをシードとする。
- (2) 1日目会場校は1回戦で対戦しないようにブロックをわける。（今年度は1会場で問題なし）
- (3) 3年生が引退し、新チームとして出場するチームは、必ず1回戦で3年生主体のチームとあたるよう組み合わせをする。
- (4) 線審は、原則として試合が3試合目のチームが行う。
- (5) 予選免除のチームは、1日目・2日目のどちらかで審判協力をしてしたが、1日目の試合数が少ないので、昨年から行わないことになった。